



## 12月1日は世界エイズデー 知っていますか レッドリボン

ID 1004526

問 保健予防課 ☎(626)1114

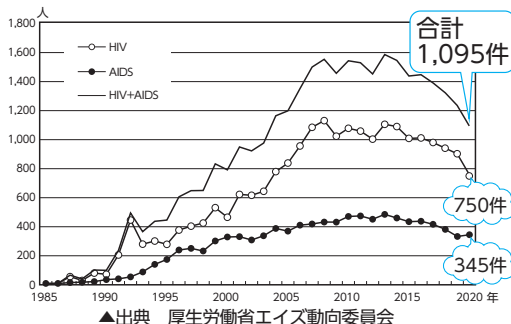
世界エイズデーは、WHO（世界保健機関）が制定し、世界レベルでエイズのまん延防止と感染者・患者に対する差別や偏見の解消を目指しています。

### ■エイズってどんな病気

エイズは、HIVウイルスに感染することで、体を病気から守る機能（免疫）が破壊される病気です。HIV感染後、自覚症状がない時期が数年続き、平均5～10年でエイズを発症するといわれています。

2020年の1年間に新たに報告されたHIV感染者とエイズ患者は、合わせて1,095件です(右のグラフ参照)。

新規HIV感染者・エイズ患者報告数の年次推移(2020年)



### ■病気をコントロールできる時代

現在の治療では、体内のHIVを完全に除去する方法はありませんが、エイズ発症前から適切な治療をすることで、症状の進行を抑えることができます。まず検

査を受けてみるのが、最も重要です。

### ■検査を受けてみようと思ったら

- 1 電話で検査日時を確認する。検査は要予約。
- 2 当日、直接、会場へ。問診・採血をします。
- 3 即日検査は当日、通常検査は約1週間後に結果が出ます。

検査について、詳しくは、45ページをご覧ください。

### ■エイズに対する理解と支援を

レッドリボンは、エイズに偏見を持っていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージを表す赤いリボンです。今年の世界エイズデーのテーマは、「レッドリボン30周年 Think Together Again」です。この機会にエイズについて考えてみませんか。



▲レッドリボン

### 市役所1階市民ホールで世界エイズデーパネル展

- ▼日時 12月2日まで。
- ▼会場 保健所(竹林町)で世界エイズデー休日・即日検査
- ▼日時 12月5日(日)午前9時30分～11時。
- ▼内容 HIV抗体・梅毒検査(即日検査のみ)。
- ▼定員 先着15人(予約制)。
- ▼申込方法 電話で、保健予防課 ☎(626)1114へ。



## 12月11～31日は交通安全市民総ぐるみ運動 みんなで交通事故のない 愉快なまちへ

ID 1003497

問 生活安心課 ☎(632)2264

12月11～31日に、年末の交通安全市民総ぐるみ運動を実施します。

この機会に改めて交通安全の意識を高め、交通事故を未然に防ぎましょう。

### ■運動の重点事項 ①子供と高齢者の交通事故防止②飲酒運転等の根絶と安全運転の励行③「ライト4運動」と「原則ハイビーム」の推進。

- ▼子どもの交通事故防止 保護者は、子どもから目を離さず、子どもが急な飛び出しなどをしないよう十分注意しましょう。日ごろから、安全な歩き方や横断の仕方を子どもに教えるようにしましょう。
- ▼高齢ドライバーは身体機能の変化を確認 高齢ドライバーは、身体機能の変化を自覚し、日ごろから十分に安全確認を行いましょう。
- ▼飲酒運転は、絶対にしない・させない 本市では、飲酒運転を根絶するために飲酒運転を「しない・させない」という決意を表す、グリーンレッドリボン運動を実施しています。飲酒運転は絶対にやめましょう。
- ▼夜間走行中は「原則ハイビーム」 夕暮れ時の「見



▲グリーンレッドリボン

落とし」「発見の遅れ」を防止するため、車の前照灯を早期(午後4時)に点灯しましょう。夜間は、交通量の多い市街地などを除き、原則上向き(ハイビーム)で走行しましょう。

### ■身体機能測定器体験会

- ▼日時 12月14日(火)・15日(水)、午前9時～午後4時(所要時間10分程度)。
- ▼会場 生活安心課(市役所2階D3窓口)。
- ▼内容 身体機能測定器を使って自分の反応速度を測定する。
- ▼対象 高齢者ドライバーなど。運転免許の無い人も可。



### ■交通安全に関する啓発ポスターコンクール入賞作品展示

- ▼期間 12月13～17日。
- ▼会場 市役所1階市民ホール。
- ▼内容 市内の小学4～6年生を対象に、9月に行った「交通安全に関する啓発ポスターコンクール」の入賞作品25点を展示。



▲令和3年度最優秀賞作品